2024年5月1日発行

様似郷土館だより

― 2024年 5月号 Vol. 2 ―

編集･発行：様似郷土館
〒058―0024　北海道様似郡様似町会所町1番地／TEL　0146－36－3335／Mail　samanikyoudokan@future.ocn.ne.jp

様似郷土館では考古、アイヌ文化、産業、歴史、寺、鉄道、郷土資料等を幅広く展示しております。自然分野の展示は残念ながら少なかったため、4月より昆虫の常設展示を開始しました。昨年採集した町内の昆虫標本、生体（長崎県のヒラタクワガタ）、昆虫写真を展示中です。アポイ岳の雪も徐々に溶け、少しづつ暖かくなっており、クジャクチョウやゴミムシ等の昆虫の活動も観察しました。いよいよシーズンイン、今年も面白い昆虫を探していきます！（学芸員　榎本尊）

昆虫紹介 「オオルリオサムシ」

オオルリオサムシは北海道固有種であり、道内に広く生息している。9つの地域集団（亜種）が知られており、様似町にはアポイ岳周辺のサッポロクビナガオサムシと町内東部地域にはアラメオオルリオサムシが生息している。サッポロクビナガオサムシでは頭胸部が緑か赤色、腹部背面が黒紫色の個体が主である。本種は道内の各地域ごとに色彩、模様（上翅条線、点刻）、体長に地理的変異が見られ、玄人は見ただけでどこの産地の個体か、当たりをつけることができる。本種は翅が退化した飛翔できない昆虫のため、大きな河川や山地が地理的な障壁となり、集団の分断が生じやすい。色彩は赤、緑、青、黒、紫色等を示し、色彩豊かなため、愛好家からの人気が高い種である。本種は左右非対称な大顎を具えており（右大顎の胞歯のみ肥大化）、カタツムリを砕いて捕食する際に活用されている。

本種に関する研究報告は藤原ナチュラルヒストリー振興財団の第29回（2020年度）学術研究助成 研究成果報告書（https://fujiwara-nh.or.jp/archives/fuji_gakujyutsu_hokoku-2020-03.pdf）を参照。

様似町産

えりも町産

島牧村産

【予告】「カン×カン講座」透けるペーパークラフトづくり

【日　時】 5月25日（土） 10:00～11:30
【場　所】 様似町中央公民館　2階　小ホール
【申　込】 町立様似図書館（36-4181） 5月25日まで
【内　容】 透ける紙を使ったペーパークラフトづくり！
鉱石、鮭、イチゴなど様似ゆかりの作品盛りだくさん♪

新しい事務員の紹介

4月から様似郷土館で働かせていただいている港です。様々な歴史や資料に触れられて、勉強になっています。これからもよろしくお願いします！

館内の資料の中ではレコードが私のイチオシです♪

（様似郷土館事務員　港）

2024年5月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日
5 こどもの日	6 振替休日	7 休館日	8 休館日	9 休館日	10	11
12	13 休館日	14	15	16	17	18
19	20 休館日	21	22	23	24	25
26	27 休館日	28	29	30	31	

10:00～16:30　開館　　入館無料

来館者への展示解説、団体での見学、郷土館資料の体験会等も実施しておりますので、希望者は様似郷土館へお問い合わせください。

【事業報告】

4/13　様似郷土館運営審議会委員による見学会

「ジオラボ見学・郷土館見学」

【日　時】 4月13日（土） 13:00～
【場　所】 ジオラボ（アポイ岳地質研究所）、様似郷土館
【解説者】 島田哲也氏、井上隆氏、新井田清信氏（ジオラボ）
【内　容】

幌満にある元幌満小学校内のジオラボにて、様似町の岩石に関する解説をしていただいた。昨年、ランプロファイアーと呼ばれる石の新産地が島田氏によって発見され、その貴重性や特徴、発見の経緯についてご説明いただきました。この石の発見の詳細は様似郷土館紀要5号にて収録予定です。お楽しみに！

その後、幌満にある様似郷土館の収蔵スペースを見学後、様似郷土館の見学会を実施しました。現在までに田中学芸員（植物専門、漂着物にも詳しい）、高橋学芸員（考古、埋蔵文化財専門）、榎本学芸員（昆虫専門）と引き継がれており、展示内容も年々改良が進んでいます。

【参加報告】

豊似岳登山会

【日　時】 4月14日（日）
【場　所】 えりも町　豊似岳
【主　催】 えりも山岳会
【内　容】

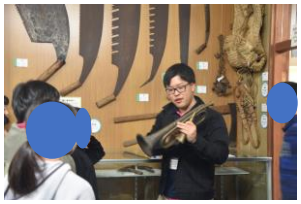
登山口（8:00）→二枚岳（10:00）→分岐（11:20）→豊似岳（12:20）→登山口（16:15）

えりも山岳会主催の登山会に参加してきました。当日は風も弱く、天候にも恵まれました。尾根まではマダニの多い低く笹の生えた林を歩き、途中には古い電柱や碍子が複数ありました。2時間ほど登ると残雪が出始めましたが、例年よりも雪が少ないとのことでした。尾根からは雪の上を歩きながら稜線を進み、2時間ほどで山頂へと到着。雪の上には熊の足跡が登山道沿いに残されていました。クジャクチョウ、ミヤマヒラタハムシ、ルイステントウ等の春の虫の活動を確認できました。

【事業報告】

見学会の実施報告

【日　時】 4月6日（土） 11:00～
【場　所】 様似郷土館
【参加者】 放課後等デイサービスからし種（浦河町）
【内容】



館内解説、スタンプラリー、郷土資料を活用した体験会を実施しました。様似郷土館では団体での見学や体験会等を随時実施しております（入館、解説等全て無料です）。希望者は様似郷土館までお電話ください。

新着資料紹介（3月受入）

1. タイプライター
　・寄贈者がワープロ登場以前に使用していた資料
2. 製図道具
　・内田製作図の製図道具セット
3. 手回し式計算機（2台）
　・手回しハンドルを使用して計算する機器。使用可能な状態。郷土館の新着コナーに展示中。

様似郷土館では随時、寄贈資料の受け入れをしております。気になる資料がありましたらお気軽にお電話ください♪